

【六月】お題「星」「くやしい」「小さいもの」

月間賞

三日月をすべり落ちたる流星は願いを聞かずに消えてしまった

三―三 佐々木 遼

第二席

流れ星待ち合わせ場所に君がいる願い事忘れ君にみとれる 一―一 武田 梨子
コンペイトウ小さく甘い砂糖菓子両手にひろがる星空世界 三―三 安達 風夏
ふと思いい見上げた夜空は美しく散らばる星は瞳を埋めた 二―一 渡邊 成龍
上を向きキラキラ光る夜空橋自分の未来も輝く途中 二―三 佐々木 甫

第三席

該当者なし

優良賞

夏の夜暑さがひいた外出れば一面に星ちらばっていた 三―二 岡本 玲奈
きっかけは忘れるくらいのことだったもう戻れない過去を嘆いた 三―三 若松 勝史

佳作

二人で見たキレイな夜空戻りたいと一人の夜に頬が濡れる 三―三 遠藤 奈都希
体育祭存在小さい自分でもスポーツになれば大きく見える 二―一 類家 幹太
夜空には希望と夢が星となりひとつひとつがひかり輝く 二―三 氏家 あすか
夏やすみ夜空見上げる午前二時名も知らぬ星きらきら光る 一―一 只野 孝汰
夏の夜星座に見とれて時が過ぎいつも輝く夜のさそり座 一―二 高橋 伊吹